

3月

えほんだより



園長先生おススメ

だんごどっこいしょ



毎年3/31になると、保育士として初めてクラス担任だった頃(4才児)を思い出します。朝、みんなで保護者に購入してもらった絵本選びに本屋へ行く事が恒例でした。「子どもにとって絵本は視覚から入る、マンガのような絵ではなく、ステキな絵、綺麗な絵を選びたいね(同じももたろうでも描く人によって違う。食べ物でも手をのぼしたくなる絵があるね!!)」と絵本選びについて先輩に教えられました。保育士として最初に選んだのが「だんご どっこいしょ」でした。子どもと楽しめる本、子どもを惹きつける本です

※来年度、絵本注文の機会があります。乳幼児にとって五感を刺激し、創造する力をつけ、成長や発達(心)に大きな影響を与える絵本。民話やファンタジー、科学等のたくさんの絵本を親子で楽しめる時間をつくってほしいと願います。絵本を読むことでいろいろ学べます。



すみれぐみ

丸太の橋を渡ったり、クマさんに通せんぼされたりといろんなことが起きて、ももんちゃんは走っています。ももんちゃんを待っているのは...? 「だんごどんどこ」と両手を振ってる子ども達の仕草がとてもかわいいです。



たんぽぽぐみ

生活の中で必要な言葉「いれてー」「いよいよ」が絵本で学べます。実際の遊びの中でも使えるようになってきていますよ!



ちゅうりっぷぐみ

節分を終え鬼に対して興味津々の子ども達。鬼が描かれている絵本をよくリクエストしてくれます。『かみなりおやこ』もその一つ。この絵本だけではなく、ねないこだれだ'などを書いているせなけいこさんの作品が大好きな子ども達。お話も長すぎず2歳児にはとてもおススメです



ゆりぐみ

『ちいさなかしこいさかなのはなし』ある日、一人ぼっちになったスイミーが、たくさんの素晴らしい海に出会い、成長した姿、みんなを引っ張っていき、みんなで協力することの大切さを教えてくれる絵本です。子ども達が大好きな絵本ですよ



ひまわりぐみ

くものす親分がドロボーを捕まえるお話です。生き物が大好きなひまわり組さん、ページをめくるたびに友だち同士で虫たちの動きや表情を話し合いながら楽しんで見えます

くものすおはんとりものちやん



おススメ絵本



小さな子どもでも楽しめるひなまつりの絵本です。段々の仕掛けページで、あ~ら!びっくり!! とても楽しいひなまつりになりますよ♪